

シンポジウム

「令和の記者たちが見た満蒙開拓」

— 信濃毎日新聞連載「鋤を握る」を語る —



信濃毎日新聞にて 2024 年 1 月から半年に渡り満蒙開拓についてさまざまな視点から取材した「鋤を握る」が連載されました。開拓団を突出して多く送り出した長野県において、戦中戦後を通しその報道を担ってきた同紙が戦後 80 年近く経過した今、この歴史の何を問い、何を伝えたのか。連載を担当した記者の皆さんをお招きし、その思いや取材の裏側などをお聞きます。

- ◆日時 2024 年 11 月 23 日(土) 13:30～15:30
- ◆会場 満蒙開拓平和記念館セミナールーム
- ◆定員 先着 60 名
- ◆申込み 電話 0265-43-5580 満蒙開拓平和記念館へ
- ◆参加費 入館料のみ（一般 600 円、小中高校生 300 円）

**** 当日プログラム ****

- 第 1 部 講話「なぜ今、満蒙開拓だったのか（仮題）」・・・20 分
島田隆一氏（信濃毎日新聞社編集局報道部 取材班デスク）
- 第 2 部 シンポジウム 島田隆一氏、担当記者 2～3 名・・・60 分
- 休憩・・・10 分
- 質疑応答・・・30 分

一般社団法人 満蒙開拓平和記念館

電話&FAX 0265-43-5580

〒395-0303 長野県下伊那郡阿智村駒場 711-10

* 毎週火曜日と第 2, 4 水曜日は休館日です